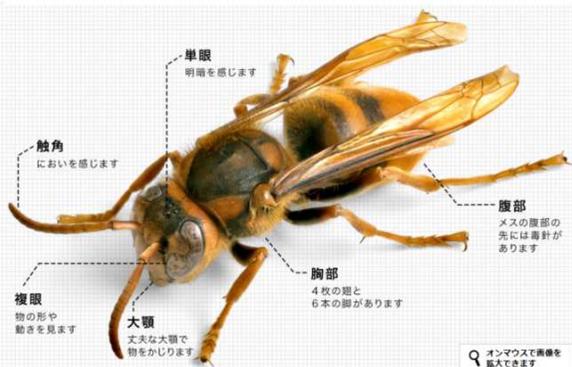


# [刺す] クマより怖い最強説 キイロスズメバチ



Q オンマウスで画像を拡大できます

## キイロスズメバチの

### Q & A

#### Q.1 どこに巣を作りますか？

枝と枝の隙や木に空いた穴、崖や土の中にできた空腔に、40~80cmほどの大きな球形の巣を作ります。また、住宅地にも住んでいて、家の壁の隙や軒下に作ることもあります。



#### Q.2 攻撃する理由はなんですか？

働きバチは家族を守るために、巣に近づいた敵を追い払おうとします。攻撃の目印となるにおいを毒針から敵に向かってふきつけ、そのにおいを触角で感じとった別の働きバチも攻撃に加わります。



Q オンマウスで画像を拡大できます

#### Q.3 刺されたらどうなりますか？

強い痛みとともに、刺された場所は赤くなり腫れ上がります。人によっては、アレルギー反応（アナフィラキシーショック）を起こして、ショック死することもあります。

#### ひとくちメモ

日本では、野生動物による死と事故でもっとも多いのがキイロスズメバチです。クマやサメによる被害を大きく上回っています。

# [咬む] 武器は、毒を注入するツメ トビズムカデ



Q オンマウスで画像を拡大できます

## トビズムカデの

### Q & A

#### Q.1 どこにいますか？

草葉は日や露を蒸らすなどの下の湿った場所で休んでいます。夜になると昆虫や生き物の死骸など食べ物を探して活動します。家の中で見かけるのもほとんどが夜です。



#### Q.2 咬む理由はなんですか？

ムカデはゴキブリなどを食べる肉食性で、触角で獲物を探りあてたら毒ツメで咬んで捕らしてから、小腸などを使って食べます。身を守る時にも毒ツメを使います。



Q オンマウスで画像を拡大できます

#### Q.3 咬まれたらどうなりますか？

草の中にいらしてきたムカデに気がつかずに触って、毒ツメで咬まれることがあります。ムカデは毒ツメから毒を注入する為、激しく痛み、赤く腫れます。

#### ひとくちメモ

湿気と暗がり好きなムカデは、玄関に迷い込んだ時には、靴に寄り込むこともあります。

# [咬む] 咬みついたら、何日も離れない フタトゲチマダニ



Q オンマウスで画像を拡大できます

## フタトゲチマダニの

### Q & A

#### Q.1 どこにいますか？

林に生えた草の葉の上などにいて、動物を待伏せしています。動物の体温や振動、二酸化炭素を感じると、最早口を伸ばして噛りつきます。



#### Q.2 咬む理由はなんですか？

血を吸う為です。幼虫は成長する為に、メスは卵を作る為に血を吸います。血を取ったダニの体は3~4倍にも大きくなります。



Q オンマウスで画像を拡大できます

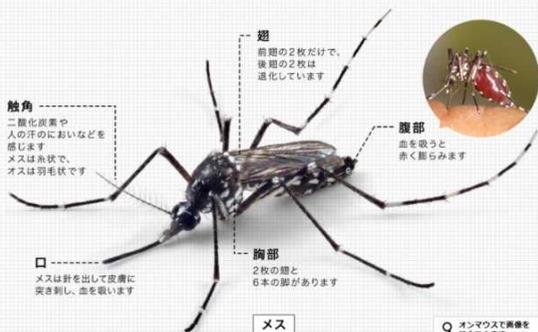
#### Q.3 咬まれたらどうなりますか？

咬まれると赤くなります。かゆみはないこともあります。マダニはライム病や重症熱性血小板減少症候群(SFTS)などの感染症をうつすことがあります。また、無理に取るとすると、ダニの口が体内に残り、病原体を運ばせてしまうことがあります。

#### ひとくちメモ

マダニの仲間は前脚の先にある「ハロー氏器官」という触角のような器官で、動物が出す二酸化炭素や体温などを感じとり、動物の接近を知ります。

# [刺す] 世界で一番キケンなモンスター ヒトスジシマカ



Q オンマウスで画像を拡大できます

## ヒトスジシマカの

### Q & A

#### Q.1 どこにいますか？

薄暗い場所や暗い場所、チャオとした水溜まりでも棲息は育つことができます。成虫は暑の少ない場所や涼しい場所を好みます。人が4~5mの所に近づくと、強く息に含まれる二酸化炭素や体温、汗のにおいを感じて寄ってきます。



#### Q.2 どうして血を吸うのですか？

メスが卵の卵に必要なたんぱく質を得る為に、動物の体から血を吸います。十分な血を吸ったメスは、卵が成長するまで安全な場所でも2~3日じっと休んだ後、移動して産卵します。



Q オンマウスで画像を拡大できます

#### Q.3 何故世界で一番キケンなのですか？

蚊は血を吸う時に色々な病気をうつすことがあります。なんと、人間の命を奪う野生動物の世界ランキングでダントツの1位なのです。ある年の死亡者数をみると、毒ヘビが6万人、百六フニが1000人、百獣の王ライオンが100人、蚊はなんと83万人\*。比へものになりません。(\*出典: The blog of Bill Gates, October 10, 2016)

#### ひとくちメモ

蚊がうつす病気は蚊の種類によって違います。ヒトスジシマカは、デング熱やシカウイルス感染症などをうつすことがあり、2014年には日本で約70年ぶりにデング熱が流行しました。

# 危険な昆虫



### クロアナバチ

ツムシ類を狩ります。あれ地の地中に巣を作ります。

●アナバチ科 ●20~30mm ●7~10月 ●本州~南西諸島



### オオスズメバチ

世界最大のスズメバチ。木のうろや土の中に巣を作ります。

●スズメバチ科 ●働きバチ26~38mm 女王バチ40~44mm ●27~40mm ●4~11月 ●本州、四国、九州

※画像は働きバチ



### コガタスズメバチ

雨の当たらない場所に巣を作ります。

●スズメバチ科 ●働きバチ21~27mm 女王バチ25~30mm ●4~11月



### キロスズメバチ

都市部でも見られます。働きバチの数は多く、攻撃性も高いです。

●スズメバチ科 ●働きバチ21~27mm 女王バチ25~30mm ●4~11月



### セグロアシナガバチ

攻撃性が高く、巣に近づくとおそってきます。

●スズメバチ科 ●働きバチ21~27mm 女王バチ25~30mm ●4~11月



### フタトゲチマダニ

ヒト、野生のほ乳類、鳥類に寄生し、吸血します。放牧牛の害虫としても有名です。危険な病原体を媒介します。

●マダニ目マダニ科 ●約4mm ●北海道~南西諸島 ●森林、草原 ●血液 ※画像は♀



### イエダニ

家にすむネズミ類に寄生し、吸血します。ヒトの血をすうこともあります。

●トゲダニ目オオサシダニ科 ●0.6~1.0mm ●日本全土 ●人家 ●血液



### アカツツガムシ

幼虫は、ネズミに寄生し、体液をすいます。体液をすうときに、つつが虫病を媒介します。

●汎ゲダニ目ケダニ亜目ツツガムシ科 ●0.24mm (幼虫) ●本州 (北部) ●河川しき ●体液 ※画像は幼虫



### ケナガコナダニ

さまざまな食品やタタミで大発生することがあります。

●ダニ目ダニ科 ●約2mm ●日本全土



### ゲジ

「ゲジゲジ」の別名があります。家の中で見つかることもあります。

●ダニ目ダニ科 ●約20mm ●日本全土



### トワダオオカ

日本最大のオオカ。血はすいません。

●カ科 ●10~13mm ●5~9月 ●本州~九州、沖縄島 ●森林 ●花のみつなど ※画像は♀



### オオクロヤブカ

人や家畜から吸血します。幼虫は汚水にいます。

●カ科 ●6.0~7.5mm ●5~11月 ●本州~南西諸島 ●花のみつ、血液など ※画像は♀



### ヒトスジシマカ

日中活動し、デング熱などの病気を媒介します。

●カ科 ●4~5mm ●5~10月 ●本州~南西諸島 ●花のみつ、血液など ※画像は♀



### アカイエカ

夜行性で、寄生線虫(フィラリア)などを媒介します。

●カ科 ●5.5mm ●3~11月 ●日本全土 ●花のみつ、血液など ※画像は♀



### セスジユスリカ

幼虫は有機物の多い水にすみます。大発生して問題になります。

●ユスリカ科 ●5.5~6.0mm ●一年中 ●北海道~九州 ●市街地 ※画像は♂



### アシマダラブユ

人や家畜をおそって吸血します。

●ブユ科 ●2.5~4.0mm ●5~9月 ●北海道~南西諸島 (沖縄島以北) ●山地 ●血液 ※画像は♀



### アカウシアブ

人や家畜などから吸血し、牛白血病ウイルスを媒介します。

●アブ科 ●23~33mm ●北海道~九州 ●山地、草地 ●血液



### ハナアブ (ナミハナアブ)

花に飛んできます。幼虫は下水溝などの汚水中に生息します。

●ハナアブ科 ●14~15mm ●日本全土 ●市街地



### イエバエ

屋内へよく侵入します。

●イエバエ科 ●6.5~7.0mm ●日本全土 ●市街地

## 【毒虫に指されたときの対処法】 常備：虫除けスプレー・ムヒアルファ EX・消毒液・傷テープ・とげ抜き

### <ハチ> ※ムヒアルファ EX

刺された直後から 20 分以内に全身にかゆみを伴った赤みや腫れが生じ、重症の場合は呼吸困難などの症状が出現し、アナフィラキシーショックで死に至ることがあるため、注意が必要です。

ハチに刺されたら、まずは安静にして 20 分ほどは様子を見ましょう。

異常がみられなくても、念のため 1 時間程度は体調の変化に注意しましょう。

また、気分が悪くなるようであれば救急車を呼びましょう。

局所の軽い皮膚症状であれば、炎症抑制効果のあるステロイド外用薬を塗布し患部を冷やすことも効果的です。

### <ムカデ> ※ムヒアルファ EX

ムカデに咬まれると、直ちに強い痛み・赤み・腫れが発生します。また、ムカデの毒によってアレルギー反応を示す人もおり、場合によってはアナフィラキシーショックに至る例もあります。

炎症が酷い場合が多いため炎症を抑えるステロイド成分が配合された外用薬が効果的です。

### <マダニ>

マダニは吸血の際、唾液腺からセメント物質を分泌して口器の周囲を固めるため、吸血から日数が経つとマダニを除去するのが困難になります。無理に引き抜こうとせず皮膚科を受診して除去してもらいましょう。

### <蚊（ヒトスジシマカ）> ※ムヒアルファ EX

掻くと症状が悪化するため、掻かずに早めにかゆみを止める抗ヒスタミン成分や炎症を抑えるステロイド成分を配合した外用薬を塗りましょう。また、冷やしたり清涼感成分が配合された外用薬でかゆみを鎮めたりするのも効果的です。

### <アリ> ※ムヒアルファ EX

刺されて皮膚炎を起こすアリとしてハリアリ類やヒアリ類があります。

ハリアリの雌は尾端部に毒針があり、刺されると軽い痛みが出現しますが 1 時間以内に治まります。

軽症であれば経過観察か抗ヒスタミン成分配合の外用薬を、炎症反応が強い場合はステロイド外用薬を塗布しましょう。

何度か刺されるとかゆみを伴う赤みや腫れが出現する場合もあり、時にはアナフィラキシー症状をきたすこともあります。

### <ブユ（ブヨ）> ※ムヒアルファ EX

かゆみを止める抗ヒスタミン成分と炎症を抑えるステロイド成分が配合された外用薬を早めに塗りましょう。